

## はじめに

「循環ワーカー養成講座」は、環境問題と循環型社会に関する基礎的な知識と新しい視点を提供し、循環型社会づくりの担い手である「循環ワーカー」の育成に資することを目的としています。

昨年の循環ワーカー養成基礎講座に続き、2年目にあたる本年は「環境リスクを科学的に考える」という全体テーマのもと6回の連続講座を開催いたしました。

いろいろな「環境リスク」について、いたずらに不安を煽るのではなく、科学的に考え、冷静かつ有効に対応することによってリスク削減を図るための知識習得をねらいとしました。したがって、講師は科学的知見に基づいて環境リスクについて語っていただける第一線の先生方をお願いし、結果非常に高い水準の内容の講座となりました。

今回の講座を修了された「循環ワーカー」のみなさんには、講座で得た知見を活かし、それぞれの地域、分野、立場で環境リスクの削減、そして循環型社会形成に向けて活躍されることを願っております。

この記録集は、本講座を受講してくださった方には、もう一度その内容を確認しながらより理解を深めていただく上で、受講できなかった方には、環境リスクに対する基本的な見方、考え方を学んでいただく上で、貴重な資料としてお役に立てるものと確信しています。

本講座の開催は、社会的使命感をもった企業の協賛に支えられて実現しています。本記録集作成にあたりましては、記録やテープ起こしを受講生の方にお手伝いいただき、講師の先生方に加筆訂正をお願いいたしました。記録原稿のチェックを事務局が十分行わなかったために、講師の先生に過大なご負担をおかけし、お叱りを受けたものもございました。また、諸々の事情により記録集の発行が予定より大幅に遅れてしまいました。この場を借りて事務局の勝手についてお詫びするとともに、関係者の多大なご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2006年5月31日

特定非営利活動法人 循環型社会研究会 事務局